

府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第6期）策定のための調査

介護保険第2号被保険者調査

調査についてのお願い

市民の皆さまには日ごろから市政発展のため、ご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

府中市では、皆さまのご意見やご要望を幅広くお聴きし、平成27年3月に策定を予定しております「府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第6期）」の基礎資料とするために、調査を実施します。

この調査は、府中市にお住まいの介護保険第2号被保険者にあたる40～64歳（平成25年9月1日現在）の市民の皆様の中から、1,000名を無作為に選ばせていただき、ご意見やご要望をおうかがいするものです。

ご回答いただきました内容はすべて統計的に処理するとともに、「府中市個人情報の保護に関する条例」に基づき適正に取り扱い、調査目的以外に使用することはありません。お忙しいところ誠に恐縮に存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

平成25年10月 府中市

記入についてのお願い

1. **封筒のあて名ご本人**について、ご記入をお願いいたします。調査票の設問中の「あなた」とは、封筒のあて名の方を指します。回答はできる限り、あて名ご本人が記入してください。なお、あて名ご本人おひとりでの回答がむずかしい場合は、ご家族や周りの方がお手伝いいただくか、あて名ご本人の意見を聞いたうえで代わりに記入してください。
2. 濃い鉛筆又は黒のボールペンで記入してください。
3. お答えをいただく際は、あてはまる項目の番号を○印で囲んでください。
の場合は回答内容などを記入してください。
4. ○の数は、それぞれの質問の指示に従ってください。
5. 「その他」に○印をつけられた方は、[]内に具体的な答えを記入してください。

調査票、返信用封筒には住所、氏名を記入する必要はありません。

記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒（切手は不要です。）に入れ、

11月11日(月)までにご返送ください。

調査についてご質問などがありましたら、次までお問い合わせください。

【問合せ先】

府中市福祉保健部高齢者支援課地域支援係

TEL 042-335-4011（直通）

おしらせ

この調査の結果については、平成26年4月頃に府中市のホームページで公開する他、調査報告書を府中市役所高齢者支援課窓口などに設置いたします。ぜひ、ご覧ください。

府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第6期）策定までのスケジュール

府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第6期）策定は、この調査結果などを基礎資料とし、市民、学識経験者、団体などから構成された「府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画推進協議会」で検討を進めながら策定します。

平成26年3月	この調査も含めた調査報告書を取りまとめます。
平成26年4月頃	調査報告書を府中市のホームページで公開するとともに、各関係機関に設置します。
平成26年秋頃	計画についてパブリックコメントを実施します。 ここでいただいたご意見をもとに計画を再調整します。
平成27年3月	府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第6期）を策定します。

なお、現計画（府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定（第5期））は、前回の皆さまにご回答いただいたアンケートを基礎資料として策定し、府中市役所高齢者支援課窓口や中央図書館などにてご覧いただけます。

また、以下の府中市のホームページ（<http://www.city.fuchu.tokyo.jp/>）でもご覧いただけます。

◆府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第5期）

府中市ホームページトップページ ⇒ 市政を身近に ⇒ 計画

⇒ 府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第5期）

調査票のご記入に先立ちまして、おたずねします

※以下の質問で、「あなた」とはあて名の方ご本人のことです。お間違えのないようにお答えください。

F 1 あなたは現在どちらにいますか。(1つに〇)

(N=552)

1. 自宅	98.6%	3. 病院などに入院している	0.0%
2. 市外に転出	0.0%	4. その他〔具体的に： 〕	0.7%
		無回答	0.7%

→ 「2. 市外に転出」をお選びになった場合は、ここまでのご記入で結構です。返送ください。ご協力いただき、誠にありがとうございました。

F 2 この調査票はどなたがご記入されますか。(1つに〇)

(N=552)

1. あて名ご本人	96.2%	3. その他〔具体的に： 〕	0.2%
2. ご家族	2.5%	無回答	1.1%

あなた（あて名の方）のご家族や生活状況についておたずねします

F 3 あなたの性別をお答えください。(1つに〇)

(N=552)

1. 男性	52.9%	2. 女性	47.1%	無回答	0.0%
-------	-------	-------	-------	-----	------

F 4 あなたの年齢をお答えください。(1つに〇)

※平成 25 年 9 月 1 日現在の年齢でお答えください。

(N=552)

1. 40～44 歳	21.7%	3. 50～54 歳	19.0%	5. 60～64 歳	22.3%
2. 45～49 歳	20.5%	4. 55～59 歳	16.1%	無回答	0.4%

F 5 あなたの世帯の状況をお答えください。(1つに〇)

(N=552)

1. ひとり暮らし（自分のみ）	10.3%	4. 夫婦と子ども（二世帯世帯）	9.2%
2. 夫婦のみ	11.2%	5. 夫婦と親と子ども（三世帯世帯）	9.6%
3. 夫婦と未婚の子ども	29.5%	6. その他〔具体的に： 〕	29.2%
		無回答	0.9%

F6 あなたは、どちらにお住まいですか。 内にご記入ください。
(N=552)

<input type="text"/>	町	<input type="text"/>	丁目		
第一地区	28.3%	第四地区	14.1%	無回答	1.6%
第二地区	13.2%	第五地区	9.4%		
第三地区	17.2%	第六地区	16.1%		

第一地区：多磨町、朝日町、紅葉丘、白糸台（1～3丁目）、若松町、浅間町、緑町
 第二地区：白糸台（4～6丁目）、押立町、小柳町、八幡町、清水が丘、是政
 第三地区：天神町、幸町、府中町、寿町、晴見町、栄町、新町
 第四地区：宮町、日吉町、矢崎町、南町、本町、片町、宮西町
 第五地区：日鋼町、武蔵台、北山町、西原町、美好町（1～2丁目）、本宿町（3～4丁目）、西府町（3～4丁目）、東芝町
 第六地区：美好町（3丁目）、分梅町、住吉町、四谷、日新町、本宿町（1～2丁目）、西府町（1～2、5丁目）

F7 あなたのお住まいは次のうちどれですか。（1つに○）
(N=552)

1. 持ち家の一戸建て	67.0%
2. 持ち家の集合住宅	15.9%
3. 民間賃貸の一戸建て	2.0%
4. 民間賃貸の集合住宅	9.6%
5. 公的賃貸住宅	1.8%
6. 高齢者向け住宅（有料老人ホーム、高齢者マンションなど）	0.0%
7. その他〔具体的に： <input type="text"/> 〕	3.3%
無回答	0.4%

F8 現在のお住まいや住環境などで困っていることはありますか。（いくつでも○）
(N=552)

1. 玄関回りの段差	8.0%	7. 家の周りに階段や坂が多い	1.6%
2. 廊下や居室などの段差	2.9%	8. 家の周りの道に歩道がない、狭い	8.7%
3. 屋内の階段	3.3%	9. 鉄道やバスの利用が不便	9.8%
4. 浴室や浴槽	6.7%	10. 家族が近くにいない	1.4%
5. エレベーターがない	2.0%	11. その他〔具体的に： <input type="text"/> 〕	9.1%
6. 買い物をする場所が近くにない	11.1%	12. 特にない	56.5%
		無回答	1.8%

F9 あなたは、障害者手帳をお持ちですか。（1つに○）
(N=552)

1. 身体障害者手帳	3.4%	3. 精神障害者保健福祉手帳	0.2%
2. 愛の手帳	0.4%	4. もっていない	94.9%
		無回答	1.1%

健康づくりの取り組みについておたずねします

問1 あなたの健康状態はいかがですか。現在の状況に最も近いものをお選びください。
(1つに○)

(N=552)

1. とても健康である	17.0%	3. あまり健康でない	8.2%
2. まあまあ健康である	71.6%	4. 健康でない	2.9%
		無回答	0.4%

問2 あなたは、普段から健康や介護予防のために気をつけていることがありますか。
(いくつでも○)

(N=552)

1. 栄養バランスやかむ回数に気をつけて食事をしている	26.8%
2. 口の中を清潔にしている(歯磨き、うがいなど)	43.5%
3. ウォーキングや体操など、定期的に運動をしている	31.5%
4. 規則的な生活を心がけている(夜更かしをしないなど)	30.4%
5. たばこをやめた、または本数を減らしている	13.0%
6. 飲酒回数や飲酒量を減らしている	11.1%
7. パズルや計算作業など、脳のトレーニングに取り組んでいる	7.1%
8. 定期的に健康診断を受けている	51.8%
9. かかりつけの医師(主治医)に定期的に診てもらっている	19.9%
10. 気持ちをできるかぎり明るく保つ	24.5%
11. 休養や睡眠を十分にとっている	28.1%
12. その他〔具体的に： 〕	3.1%
13. 特にない	11.6%
無回答	0.4%

問3 あなたは、この1年間に健康診断を受けましたか。(1つに○)

(N=552)

1. 受けた	79.9%	2. 受けていない	19.7%	無回答	0.4%
--------	-------	-----------	-------	-----	------

問4 あなたは、この1年間に健康診断の結果、保健師などから次のような保健指導を受けたことがありますか。(いくつでも○)

(N=552)

1. 日常生活面での指導	13.9%	6. 治療のための受診の勧め	4.9%
2. 再検査又は精密検査の受診の勧め	14.1%	7. 保健指導を受けたことはない	46.2%
3. 栄養指導	6.0%	→問5へ進む	
4. 健康管理に関する情報提供	4.0%	無回答	15.2%
5. 運動指導	9.8%		

問4-1 問4で「1」～「6」のいずれかに答えた方におたずねします。

あなたは、その指導に従いましたか。(1つに○)

(n=213)

1. 従った	—————→	問5 へ進む	51.2%
2. 一部従った	} —————→	問4-2 へ進む	28.6%
3. まったく従わなかった			
無回答			16.4%
			3.8%

問4-2 問4-1で「2. 一部従った」または「3. まったく従わなかった」と答えた方におたずねします。指導に従わなかった理由は何ですか。
(いくつでも〇)

(n=96)

1. 実行するのが負担だった	49.0%	4. 特に自分には必要ない	24.0%
2. 言われたことがよくわからなかった	2.1%	内容だと思った	
3. 具体的にどうすればよいのかわからなかった	9.4%	5. その他〔具体的に： 〕	18.8%
		無回答	2.1%

問5 あなたは、日ごろどのくらい外出されていますか。(1つに〇)

(N=552)

1. ほぼ毎日	84.8%	4. 週に1日程度	2.4%
2. 一日おき程度	5.4%	5. 外出しない週もある	0.5%
3. 2～3日おき程度	5.6%	無回答	1.3%

問6 外出の主な目的は何ですか。(いくつでも〇)

(N=552)

1. 仕事	75.4%	5. 身内の者と会う	8.3%
2. 買い物	59.4%	6. ボランティア活動	3.1%
3. 趣味活動	31.3%	7. 通院やリハビリ	11.1%
4. 友人・知人と会う	24.6%	8. その他〔具体的に： 〕	8.0%
		無回答	0.9%

問7 あなたは、現在次のような病気にかかっていますか。(いくつでも〇)

(N=552)

1. 高血圧症	16.3%	11. 目の病気(白内障・緑内障など)	6.9%
2. 脂質異常症 (高コレステロール血症など)	11.6%	12. 消化器の病気(胃炎・肝炎など)	6.0%
3. 糖尿病	6.3%	13. 泌尿器の病気 (腎臓病・前立腺肥大など)	1.4%
4. 動脈硬化症	0.5%	14. 呼吸器の病気(ぜん息など)	4.2%
5. 腰痛症	16.7%	15. 耳や鼻の病気(難聴など)	3.4%
6. 肩こり症	13.4%	16. 歯の病気(歯周病など)	9.6%
7. 関節症・リウマチ	2.4%	17. 骨折・外傷	0.7%
8. 骨粗しょう症	0.4%	18. 認知症	0.0%
9. 脳卒中(脳出血・脳梗塞など)	1.1%	19. その他〔具体的に： 〕	11.4%
10. 狭心症・心筋梗塞	2.0%	20. 特にない	37.3%
		無回答	2.7%

問8 あなたは、病院や診療所にどの程度通っていますか。(1つに〇)

(N=552)

1. ほぼ毎日(週5日以上)	0.0%	4. 月1～2日くらい	30.3%
2. 週2～4日くらい	0.7%	5. 年に数日	36.4%
3. 週1日くらい	3.4%	6. ほとんど(まったく)通っていない	28.4%
		無回答	0.7%

生活習慣についておたずねします

問9 あなたは、ご自身の生活習慣（食事・運動など）についてどのようにお考えですか。（1つに〇）

(N=552)

1. 生活習慣に特に問題はない	34.4%
2. 生活習慣の改善が必要だとは思いますが、変えようとは思わない	5.4%
3. 生活習慣の改善が必要だとは思いますが、容易には変えられない	36.6%
4. 生活習慣の改善が必要だと思い、1か月以内に具体的に取り組みたいと考えている	4.3%
5. 生活習慣の改善が必要だと思い、すでに取り組み・行動を始めている	14.5%
6. 生活習慣については関心がない	3.4%
無回答	1.3%

問10 あなたは、食生活を改善するために必要なことは何だと思えますか。

(いくつでも〇)

(N=552)

1. 食生活改善のための知識	48.2%	7. 短時間で調理ができること	22.6%
2. 家族の協力・助け （食事を作るなど）	31.2%	8. 一緒に取り組む仲間	7.1%
3. 楽しみながら取り組めること	45.3%	9. 適切な情報が得られること	25.0%
4. 結果が出ること	32.8%	10. 栄養に配慮した食事を提供し てくれる店があること	10.0%
5. 栄養に配慮した食事を つくる技術・コツ	21.2%	11. テレビ番組や広告などでの過度 の刺激や誘惑がなくなること	2.9%
6. 管理栄養士など専門家の アドバイス	7.4%	12. その他〔具体的に： 〕	5.1%
		無回答	4.2%

問11 あなたは、運動習慣を改善するために必要なことは何だと思えますか。

(いくつでも〇)

(N=552)

1. 楽しみながら取り組めること	76.4%	8. 運動指導士など専門家の アドバイス	13.9%
2. 結果が出ること	40.6%	9. 運動などの技術	3.4%
3. 体を動かしたり、運動する場所	27.0%	10. スポーツクラブに通うため の経済的なゆとり	20.3%
4. 体づくりや運動に関する知識	16.8%	11. その他〔具体的に： 〕	5.6%
5. 簡単にできること	58.3%	無回答	1.8%
6. 家族の協力・助け	8.2%		
7. 一緒に取り組む仲間	20.5%		

問12 あなたは、こころの健康づくりのために必要なことは何だと思いますか。
(いくつでも〇)

(N=552)

1. 個人が悩みやストレスをためないような工夫	82.4%
2. 学校や職場におけるこころの健康づくりの推進	22.5%
3. 地域でのスポーツ、趣味のサークルなどのストレス発散の場への参加	30.6%
4. 地域での心の健康相談などが気軽にできる場の充実	21.0%
5. かかりつけ医のこころの健康づくりに対する知識や診療能力の向上	10.9%
6. こころの健康に対する正しい情報の提供	25.5%
7. うつ予防や自殺防止に関する普及啓発	10.7%
8. 学校や職場などで心の健康づくりのアドバイスを行える人材育成	14.7%
9. その他〔具体的に： 〕	3.6%
10. わからない	4.3%
無回答	1.6%

認知症についておたずねします

問13 高齢化の進行で、「認知症」になる人の割合が高くなることが予想されています。
あなたはこの認知症について、どのようなことをご存知ですか。(いくつでも〇)

(N=552)

1. 認知症は、脳の病気を原因疾患とし、誰にでも起こりうるものであること	85.3%
2. 認知症の症状には、記憶障害や時間・場所が分からなくなるなど共通の症状と、妄想、幻覚、徘徊など個人差のある症状があること	81.5%
3. 認知症の抑制には、食生活や生活習慣などで改善の効果があると認められていること	38.0%
4. 認知症は高齢期だけでなく、若い世代でも発症する若年性認知症があること	84.1%
5. 認知症は早期に発見することにより、進行を遅らせることができること	68.5%
6. どれも知らなかった	2.0%
無回答	1.3%

問14 ご家族や親族に「認知症」と診断された方がいらっしゃいますか。(1つに〇)

(N=552)

1. いる	27.4%	2. いない	70.5%	無回答	2.2%
-------	-------	--------	-------	-----	------

問15 認知症になったときのために、どんなことを準備しておきたいとお考えですか。
(いくつでも〇)

(N=552)

1. 医療や介護について、希望を書き記す	32.1%
2. 医療や介護について、希望を家族や周りの人に伝える	50.5%
3. 信頼できるかかりつけの医師を見つける	38.8%
4. 自分に代わって意思決定してくれる人を決める	32.6%
5. 自分の遺産をどう処分するかを決める	23.2%
6. その他〔具体的に： 〕	3.6%
7. 特にない	15.6%
無回答	1.8%

問16 府中市では、次のような認知症予防の啓発活動を実施しています。あなたは、参加したことがありますか、また今後参加したいですか。(①、②それぞれ1つずつ)
(N=552)

	参加したことがある	現在参加している	知っているが参加したことがない	知らない	参加したくない	無回答
①認知症サポーターささえ隊養成講座	1.8%	0.0%	16.5%	71.7%	7.4%	2.5%
②認知症に関する講演会やシンポジウム	2.7%	0.0%	25.5%	61.6%	7.6%	2.5%

問17 認知症になっても、住み慣れた家で暮らし続けたいと思いますか。(1つに○)
(N=552)

- | | |
|---------------------------|-------|
| 1. どうしても住み慣れた家で暮らし続けたい | 10.7% |
| 2. できることならば住み慣れた家で暮らし続けたい | 44.4% |
| 3. 適切な施設があれば入所したい | 31.3% |
| 4. わからない | 12.0% |
| 無回答 | 1.6% |

問18 認知症になっても、住み慣れた地域で生活を送るためには何が必要だとお考えですか。(いくつでも○)
(N=552)

- | | |
|---|-------|
| 1. 認知症についての啓発活動の充実 | 18.1% |
| 2. 認知症の相談窓口や相談体制の整備 | 55.1% |
| 3. 地域による見守りや支援体制の充実 | 49.6% |
| 4. 認知症の高齢者や家族を支援する福祉サービスの充実 | 75.7% |
| 5. 認知症対応型通所介護（認知症高齢者専用のデイサービス）
・ショートステイ（短期入所）などの整備 | 60.0% |
| 6. グループホーム（認知症対応型共同生活介護）*などの専門的な施設の整備 | 41.5% |
| 7. 特別養護老人ホームなどの整備 | 39.5% |
| 8. 認知症に関わる専門職の育成 | 32.2% |
| 9. その他〔具体的に： 〕 | 2.9% |
| 無回答 | 2.0% |

※中程度の認知症高齢者が少数で家庭的な環境の中で暮らし、介護が提供されている施設

地域のつながりについておたずねします

問19 日ごろ隣近所の人と、どの程度おつきあいをしていますか。(1つに〇)

(N=552)

1. 個人的なことを相談し合える人がいる	}	→問 20 へ進む	10.5%
2. さしさわりのないことなら話せる人がいる	}		26.4%
3. 道で会えばあいさつをする程度の人ならいる	}	→問 19-1 へ進む	49.1%
4. ほとんど近所づきあいをしない	}		12.7%
無回答			1.3%

問 19-1 問 19 で「3」または「4」とお答えの方におたずねします。

その主な理由は何ですか。(いくつでも〇)

(n=341)

1. 仕事や家事で忙しく時間が ないから	51.3%	5. 気の合う人・話の合う人が 近くにいないから	17.9%
2. 引っ越してきて間もないから	3.2%	6. あまり関わりを持ちたく ないから	20.5%
3. 普段つきあう機会がないから	56.9%	7. その他〔具体的に： 〕	2.9%
4. 同世代の人が近くにいないから	17.0%	無回答	0.9%

問20 あなたが、もし高齢や病気、事故などで日常生活が不自由になったとき、地域の人たちにどんな手助けをしてほしいですか。(3つまで〇)

(N=552)

1. 安否確認など	48.4%	7. 外出の付添い	9.6%
2. 趣味など世間話の相手	6.5%	8. 災害時の手助け	45.1%
3. 介護などの相談相手	13.9%	9. ゴミ出し・雨戸の開け閉め	9.6%
4. 炊事・洗濯・掃除などの家事	19.6%	10. 電球交換や簡単な大工仕事	7.1%
5. ちょっとした買い物	19.9%	11. その他〔具体的に： 〕	2.4%
6. 子どもや介護が必要な家族 の預かり	6.0%	12. 特にない	17.9%
		無回答	4.2%

問21 (高齢者のみならず) 地域住民が安心して暮らすことができるよう、地域の支え合いとして、あなたご自身ができることは何ですか。(3つまで〇)

(N=552)

1. 安否確認など	68.5%	7. 外出の付添い	9.8%
2. 趣味など世間話の相手	14.7%	8. 災害時の手助け	51.6%
3. 介護などの相談相手	6.9%	9. ゴミ出し・雨戸の開け閉め	16.1%
4. 炊事・洗濯・掃除などの家事	8.3%	10. 電球交換や簡単な大工仕事	12.7%
5. ちょっとした買い物	36.4%	11. その他〔具体的に： 〕	1.4%
6. 子どもや介護が必要な家族 の預かり	5.6%	12. 特にない	7.6%
		無回答	2.2%

災害時の対応についておたずねします

問22 あなたは、災害を考えた時、どのような不安や心配ごとがありますか。

(いくつでも○)

(N=552)

1. 老朽化など住まい(家屋)のこと	32.6%	5. 自分の歩行に不安があること	4.0%
2. 家具や家電の転倒対策が不十分なこと	37.3%	6. 同居の家族の歩行に不安があること	21.6%
3. 食糧や日用品の備蓄が不十分なこと	56.2%	7. 特に不安や心配ごとはない	7.8%
4. 避難所がはっきり分らないこと	19.9%	8. その他〔具体的に：〕	6.7%
		無回答	1.3%

問23 あなたが、災害に備えて市民や企業などが行政と協働で取組むとよいと思うものはどのようなことですか。(いくつでも○)

(N=552)

1. 地域住民どうしの声かけや安否確認	63.0%
2. 住民たちで行う防災組織の活動の充実	27.0%
3. 地域ぐるみの実践的な防災訓練の充実	31.5%
4. 地域独自の防災マニュアルや防災マップの作成	46.4%
5. 地域住民を対象とした防災講習会・学習会の開催	16.1%
6. 小・中学校の防災教育・訓練の充実	25.4%
7. 地域内外の団体などとの日ごろからの交流	16.7%
8. 商店や会社による場の提供や備蓄品の提供など	52.2%
9. その他〔具体的に：〕	1.6%
無回答	2.4%

問24 災害時、地域の方の手助けが必要な方に、あなたができることは、どのようなことですか。(いくつでも○)

(N=552)

1. 避難所での支援活動	65.2%	5. 水や食糧の提供	11.8%
2. 手助けの必要な方への声掛け	61.1%	6. 特にできることはない	9.2%
3. 子どものいる家族への手助け	30.4%	7. その他〔具体的に：〕	2.2%
4. けが人の手当て	10.1%	無回答	2.7%

就労状況についておたずねします

問25 現在収入のある仕事についていますか。(1つに○)

(N=552)

1. 仕事についている	77.5%
2. 仕事をしたいが、体の具合が悪いので働いていない	4.3%
3. 仕事をしたいが、仕事がないので働いていない	4.3%
4. 仕事をする意思がないので、働いていない	6.9%
5. その他〔具体的に：〕	5.1%
無回答	1.8%

問26 あなたは今後、どのようなかたちで働きたいとお考えですか。(1つに〇)

(N=552)

- | | |
|------------------------------------|-------|
| 1. 自分の知識や技能をいかして、収入の多い仕事をしたい | 46.2% |
| 2. 自分の知識や技能をいかした仕事ができれば、収入は少なくてもよい | 23.7% |
| 3. 自分の知識や技能をいかした活動ができれば、収入は少なくてもよい | 1.8% |
| 4. 地域に貢献できる仕事ができれば、収入は少なくてもよい | 11.1% |
| 5. 地域に貢献できる仕事があれば、収入は少なくてもよい | 1.6% |
| 6. その他〔具体的に： 〕 | 7.1% |
| 無回答 | 8.5% |

生活についておたずねします

問27 現在、あなたの生活に大きな位置を占めるものは何ですか。(3つまで〇)

(N=552)

- | | | | |
|----------------|-------|---------------------|-------|
| 1. 仕事 | 70.5% | 9. 動物(ペット)との生活 | 11.1% |
| 2. 家事 | 32.1% | 10. 友人・知人との交流 | 17.8% |
| 3. 介護 | 8.7% | 11. 近所づきあい | 2.2% |
| 4. 学習・趣味活動 | 17.4% | 12. 地域活動*・ボランティア活動* | 3.8% |
| 5. 治療・療養 | 4.5% | 13. 旅行 | 9.8% |
| 6. 健康管理やスポーツ活動 | 11.4% | 14. その他〔具体的に： 〕 | 2.2% |
| 7. 家族との生活 | 55.1% | 15. 特にない | 1.4% |
| 8. 孫の世話 | 3.4% | 無回答 | 0.5% |

※地域活動：地域の社会的諸問題の解決や福祉向上のために、住民が主体となって地域を拠点として行われる活動

※ボランティア活動：他者や社会のために自発的に行い、金銭的な利益を第一に求めない活動。また、誰もが暮らしやすい豊かな社会をめざして人や団体とつながり、社会の課題の解決に取り組む活動。

問28 あなたは、現在、どの程度生きがい(喜びや楽しみ)を感じていますか。

(1つに〇)

(N=552)

- | | | | |
|--------------|-------|---------------|------|
| 1. 十分感じている | 33.7% | 4. まったく感じていない | 2.4% |
| 2. 多少感じている | 44.4% | 5. わからない | 4.0% |
| 3. あまり感じていない | 14.7% | 無回答 | 0.9% |

問29 あなたは、元気に過ごすために、どのような生活をしたいと思いますか。①~④欄からそれぞれ1つ選んで番号に〇をつけ、文章を完成させてください。

(N=552)

①どんなことで		②誰のために	
1. 今までの経験をいかし、	49.1%	1. 自分のために、	30.6%
2. いままでとは違うことで、	13.2%	2. 家族のために、	35.5%
3. 求められていることで、	24.3%	3. 社会のために、	19.0%
4. 何となく	10.5%	4. 誰のためでもなく、	11.4%
無回答	2.9%	無回答	3.4%
③どこで		④どうしたいのか	
1. 自宅で、	25.5%	1. 楽しみたい	39.3%
2. 地元で、	36.2%	2. 役立ちたい	31.9%
3. 地元以外で、	2.7%	3. 成長していきたい	15.4%
4. どこでもいから	32.6%	4. のんびりしたい	9.8%
無回答	2.9%	無回答	3.6%

問30 あなたが、悩みや心配ごとを打ち明けたり、将来の生活について話し合ったりする先は誰（どこ）ですか。（3つまで〇）

(N=552)

1. 配偶者	50.2%	8. 趣味活動などの仲間	10.7%
2. 親	33.3%	9. 子育て期の仲間	4.2%
3. 子ども	20.1%	10. インターネット上の仲間	0.4%
4. 兄弟姉妹	24.5%	11. かかりつけの医師	3.3%
5. 学生時代の仲間	23.4%	12. 市役所	1.1%
6. 地域の仲間	8.3%	13. その他〔具体的に： 〕	3.6%
7. 仕事の仲間	27.9%	14. 話す相手はいない	6.0%
		無回答	1.4%

問31 現在、あなたは親の介護（遠距離介護を含む）をしていますか。（1つに〇）

(N=552)

1. している →問31-1へ進む	18.1%	2. していない →問32へ進む	80.6%
		無回答	1.3%

問31-1 問31で「1. している」と答えた方におたずねします。介護をしていくうえで、どのようなことに問題がありますか。（いくつでも〇）

(n=100)

1. 精神的に疲れ、ストレスがたまる	63.0%	8. 介護に関して相談する相手がない	4.0%
2. 肉体的に疲れる	38.0%	9. 介護サービスに関する情報が少ない	10.0%
3. 自分の自由な時間がない	31.0%	10. 家族や親族の協力が得られない	7.0%
4. 家族や自分の仕事に影響がある	30.0%	11. 事業所・医療機関などが家の近くにない	2.0%
5. 介護がいつまで続くのかわからない	44.0%	12. 夜間のサービスが足りない	9.0%
6. 経済的な負担がかさむ	25.0%	13. その他〔具体的に： 〕	8.0%
7. 介護の方法がわからない	6.0%	14. 特にない	7.0%
		無回答	5.0%

問31-2 問31で「1. している」とお答えの方におたずねします。介護をしていて良かったと思うことはどのようなことですか。（いくつでも〇）

(n=100)

1. 家族とコミュニケーションができた	33.0%	6. 介護の技術を学ぶことができた	7.0%
2. 仕事や生き方の見直しにつながった	28.0%	7. 介護保険制度が理解できた	28.0%
3. 介護の専門職から知識を得られた	19.0%	8. その他〔具体的に： 〕	4.0%
4. 地域のことを理解できるようになった	7.0%	9. 特にない	23.0%
5. 同じ経験する仲間と交流できた	2.0%	無回答	4.0%

問32 府中市では、身近な場所で介護相談が受けられるよう、「地域包括支援センター」を設置しています。あなたは、地域包括支援センターをご存知ですか。

(1つに〇)

(N=552)

- | | | | |
|----------------|-------|---------|-------|
| 1. 利用したことがある | 14.1% | 3. 知らない | 48.2% |
| 2. 名前を聞いたことがある | 35.5% | 無回答 | 2.2% |

問33 あなたは、普段から携帯電話やスマートフォンを使っていますか。(1つに〇)

(N=552)

- | | | | |
|----------|-------|-----------|------|
| 1. 使っている | 91.3% | 2. 使っていない | 7.6% |
| | | 無回答 | 1.1% |

問34 あなたは、携帯電話やスマートフォンのメールで府中市からの保健福祉や介護保険に関する情報の提供を受けたいと思いますか。(1つに〇)

(N=552)

- | | | | |
|---------|-------|----------|-------|
| 1. 希望する | 37.1% | 2. 希望しない | 58.2% |
| | | 無回答 | 4.7% |

問35 介護保険制度は、高齢者などの介護を社会全体で支える仕組みがあり、制度は皆さんからの保険料で成り立っています。あなたは、次にあげるような介護保険の制度・仕組みに関することがらをご存知ですか。(いくつでも〇)

(N=552)

- | | |
|--|-------|
| 1. 第1号被保険者(65歳以上)の保険料は保険者(市町村)ごとに決められること | 31.0% |
| 2. 第2号被保険者(40~64歳)の保険料は全国で決められ、各医療保険者を通じて徴収されること | 36.1% |
| 3. 要支援・要介護認定を受ければ介護保険サービス(居宅・施設)を受けられること | 54.5% |
| 4. 第2号被保険者はがん末期などの特定疾患があると介護保険サービスが受けられること | 10.0% |
| 5. 介護保険サービスを利用すると利用料の1割を負担すること | 37.1% |
| 6. 保険料を滞納すると、介護保険サービスの利用が制限されること | 22.3% |
| 7. 介護保険サービスの提供量や利用量が増えると、保険料は高くなること | 20.7% |
| 8. どれも知らない | 25.4% |
| 無回答 | 4.5% |

社会活動についておたずねします

問36 あなたは、これまでに地域活動やボランティア活動など社会活動を行ったことがありますか。(1つに〇)

(N=552)

- | | | | |
|---------------------|---|-----------|-------|
| 1. 現在行っている | } | →問36-1へ進む | 8.7% |
| 2. 経験はあるが、現在は行っていない | | | 16.3% |
| 3. 経験はない | | →問37へ進む | 72.6% |
| 無回答 | | | 2.4% |

問 36-1 問 36 で「1. 現在行っている」または「2. 経験はあるが、現在は行っていない」と答えた方におたずねします。あなたが参加している（していた）活動は何ですか。（以下の①～⑫の中であてはまるものすべてに○をつけてください。また、○をつけた活動について、通算活動年数をご記入ください。）

(n=138)

	○をつける欄	通算活動年数
①高齢者や障害者の援助や交流活動	15.9%	平均 5.45 年
②いじめ・不登校児の援助など子どもの健全育成活動	0.7%	平均 2.00 年
③子育てを支援する、自主保育などの活動	2.9%	平均 2.67 年
④スポーツ・レクリエーション、文化・学習に関する指導などの活動	19.6%	平均 9.38 年
⑤自然・環境保護、リサイクル活動、消費者活動	5.1%	平均 8.67 年
⑥公園・道路などの美化・清掃活動	19.6%	平均 5.05 年
⑦地域防災・防犯などの地域安全活動	14.5%	平均 12.59 年
⑧人権擁護や男女共同参画社会の形成に関する活動	0.0%	
⑨外国人や海外との交流・援助活動	5.1%	平均 10.14 年
⑩地域づくり、まちづくりのための活動	9.4%	平均 8.96 年
⑪町内会・自治会、PTA、子ども会、老人クラブなどでの活動	46.4%	平均 8.20 年
⑫その他〔具体的に： 〕	10.1%	平均 14.67 年
無回答	0.7%	

問 36-2 問 36-1 で答えた活動のためのノウハウを、どのように（どこから）得ていますか。（いくつでも○）

(n=138)

1. ボランティアセンターのアドバイス	3.6%	6. 講演会・活動発表など	10.1%
2. 市役所のアドバイス	2.2%	7. 体験・実習など	34.1%
3. 実際に活動している人のアドバイス	45.7%	8. その他〔具体的に： 〕	3.6%
4. 活動マニュアル・ハンドブックなど	9.4%	9. 特にない	14.5%
5. 社会常識や仕事上のノウハウ	23.2%	無回答	4.3%

問37 全員の方におたずねします。あなたは、今後、地域活動やボランティア活動など社会活動に参加したいと思いませんか。（1つに○）

(N=552)

1. 参加したい・続けたい	27.4%
2. 参加の仕方を変えたい〔具体的に： 〕	0.5%
3. 活動を辞めたい・したくない	4.7%
4. わからない・未定	64.9%
無回答	2.5%

今後の高齢者保健福祉施策についておたずねします

問38 府中市が取り組む高齢者保健福祉サービスとして、次のうちどれを優先して充実すべきとお考えですか。(3つまで〇)

(N=552)

- | | |
|---|-------|
| 1. 生きがいづくりを推進すること(ボランティア、文化・スポーツ活動の促進など) | 15.4% |
| 2. 高齢者が働く場所を確保すること | 38.9% |
| 3. 世代間の交流・相互理解を促進すること | 7.2% |
| 4. 介護予防サービスを充実すること | 17.6% |
| 5. 訪問介護やデイサービスなど介護保険居宅サービスを充実させること | 31.0% |
| 6. 特別養護老人ホームや老人保健施設など施設サービスを充実させること | 30.1% |
| 7. 高齢者向けの住宅を整備したり、住宅を改修支援すること | 12.1% |
| 8. 認知症など病気や障害を持つ高齢者への対策を充実すること | 22.3% |
| 9. 家族介護者への支援制度を充実すること | 41.7% |
| 10. 健康教育、健康相談、健康診査などの保健事業や医療体制を充実させること | 7.8% |
| 11. 健康づくりを推進すること(健康教室の開催・スポーツ活動の促進など) | 7.1% |
| 12. 保健・福祉関係の相談を受ける窓口を充実させること | 8.0% |
| 13. 保健・福祉サービスに関する人材を育成すること(保健師、介護職員など) | 8.7% |
| 14. ボランティア ^{※1} の育成、NPO ^{※2} の支援など民間活動を支援すること | 2.5% |
| 15. 道路の段差解消や公共的な建物へのエレベーターの設置など、高齢者にやさしいまちづくりを推進すること | 18.1% |
| 16. その他〔具体的に： } | 2.4% |
| 17. 特になし | 1.4% |
| 無回答 | 5.8% |

※1 ボランティア:自発的な意思に基づき、他人や社会に貢献活動を行う人のこと

※2 NPO:非営利での社会貢献活動や慈善活動を行う団体のこと

グループインタビューにご参加していただける方のみ お答えください

※府中市では、市民の皆様の声を反映した計画を策定するため、平成25年12月頃にグループインタビューの実施を予定しております。ご参加いただける場合は、お手数ですが、下記にお名前、住所、連絡先(電話番号、FAX番号)をご記入ください。日時・場所など詳細が決まりましたら、あらためてご連絡させていただきます。なお、参加者が多数の場合は、お断りさせていただく場合もございますので、予めご了承ください。

お名前	
住所	
電話番号	
FAX番号	

—ご協力ありがとうございました—